

	<h2>39. 裁縫章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) ファスナー(チャック)を取り付けた作品を製作すること。	実演	—
(2) 次の内2種類以上を裁断し、これを手縫いすること。 ・ 袋類 (米袋、救急用品袋、食器袋、洗面用具袋、手旗袋、ペグ袋、裁縫道具袋)、雑巾	実演または作品の提出	—
(3) 身近にあるミシンの使い方と手入れ法を知ること。	口述または記述	—
(4) ア 縮尺定規などを用いて、採寸、製図の原則を知ること。 イ カギサキ、ボタンつけなど、簡単な補修ができる。	ア:口述 または記述 イ:実演	・ 作品には製図を含む。
(5) 掌革と帆縫針の使用法を知り、これを用いて次の内2種の作業を行い、その成果を提出すること。 ア テント補修 イ リュックサック、またはハバザックの作製または補修 ウ 皮革製品の作製または補修	作品の提出	—